

静脈ポートを用いた治療を受けられる患者さまへ

治療中の注意点と針を抜く方法



近畿大学病院看護部
通院治療センター

ポンプ装着中の注意点

<ポンプの携帯方法>

☀️日中☀️ ウエストポーチや肩掛けのポシェットに入れましょう。

🌙就寝🌙 ポンプが体の下敷きにならないように、枕元に置くほうが安全です。



★朝・昼・夜の1日3回ご自身で必ず確認していただくこと★(8ページ参照)

①針や温度センサーを固定しているテープの剥がれがないか

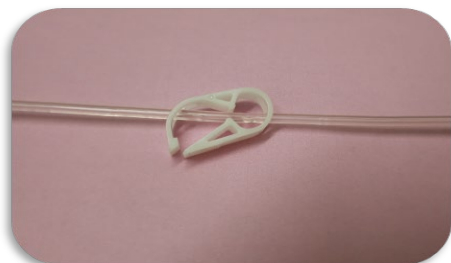


→ピンク色のプラスチック部分の温度センサーが皮膚から外れていませんか？
(皮膚の温度でより正確に薬が注入されます。)

②針が刺さっているところに赤み・腫れ・痛み・熱感がないか

③チューブの折れ曲がりはないか

④チューブのクレンメが閉じていないか



→クレンメが開いており薬が注入できている状態

⑤抗がん剤が入っている風船が小さくなっているか

(注入時間は外気温・体格差によって3～4時間誤差があります)

⑥時間に関わらず、青線がOの位置になり風船が空の状態になったら針は抜いてください。

開始時



白い風船に薬が満たされ、→の青線が100の位置にある状態

終了時



白い風船の薬がなくなり、→の青線が0の位置にある状態

日常生活での注意点

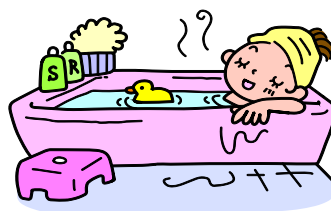
治療中（注入ポンプが接続されているとき）

- ・重たいかばんなどはポート装着側の肩にかけないようにしましょう。
- ・激しい運動（肩を動かす野球やゴルフ）は控えましょう。肩を動かすことで針が抜ける可能性があります。
- ・車の運転や乗車中、シートベルトでポート部が直接圧迫されないように厚みのあるタオルなどで保護しましょう。
- ・破損の原因となる衝撃を与えないようにしましょう。
- ・シャワー浴とし、入浴は控えましょう。シャワー浴の際は針の穿刺部位や注入ポンプ、ルートを濡らさないように注意してください。



治療していないとき（針を抜いた後）

- ・日常生活の動作に制限はありません。
- ・針を抜いた後、2時間以上経過し出血がなければ絆創膏をはがして入浴することができます。皮膚トラブルを避けるために毎日ポート周囲を泡立てた石鹸でやさしく洗いましょう。



針を抜く時の方法

●各部分の名称



●針を抜くときは、以下の手順で行ってください。

①



②

生理食塩水シリンジもしくは追加で
ヘパリンNaロック用シリンジ・消
毒綿・絆創膏・ビニール袋・手袋



③



④



⑤



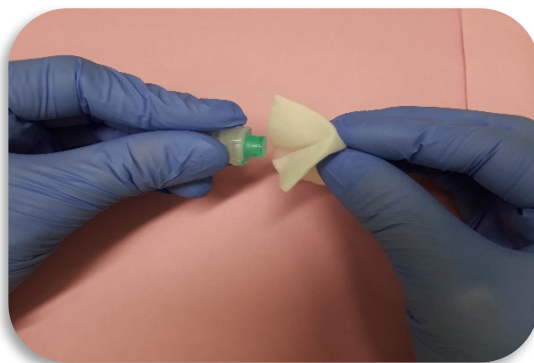
注射器のゴムのふたをはずし、写真のように上に向けて押しこを押して、注射器の中の空気を抜いてください。硬いときは押しこを一度、下のほうに引いてから押してください。注射器の先に手や物が触れると不衛生なので、何も触れないようにして元の位置に戻してください。

⑥



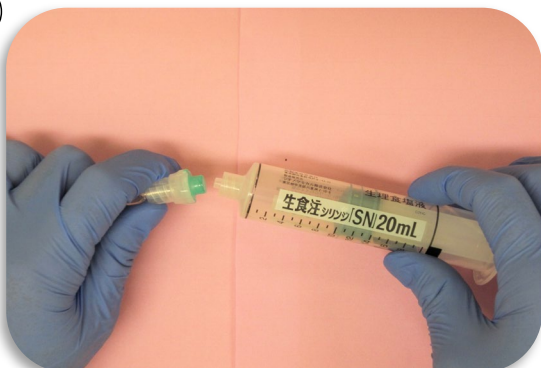
チューブをひねりながら、針とポンプの接続部をはずします。

⑦



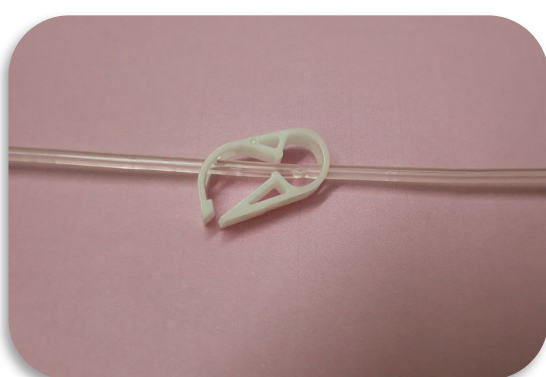
青と白のキャップを消毒します。消毒綿で5回ゴシゴシと拭きます。

⑧



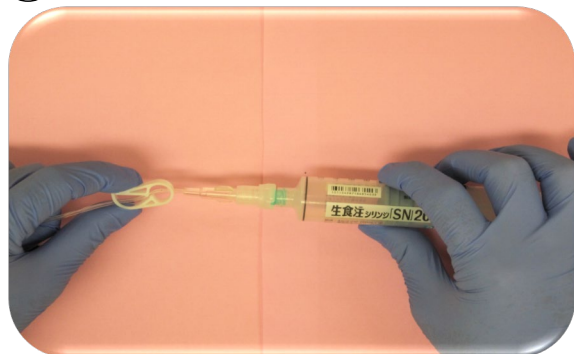
注射器を青と白のキャップにひねりながら接続します。

⑨



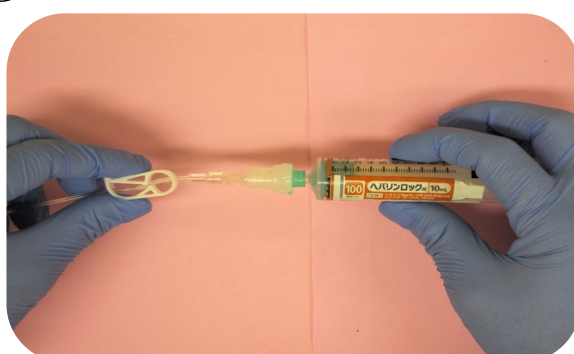
針側のクレンメを開けます。

⑩生理食塩水の場合



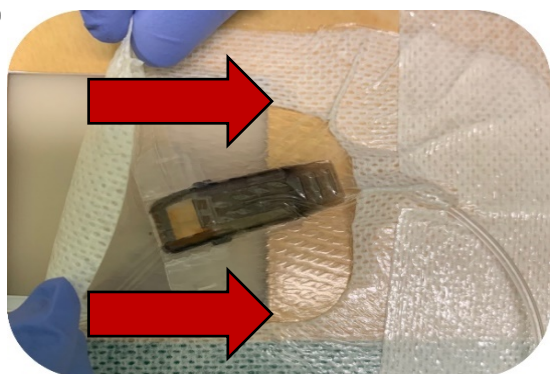
生理食塩水シリンジを数ml注入して止めます。これを3回くらいに分けて繰り返し行います。シリンジ内の生理食塩水が約1mlになったらシリンジを押しながら、クレンメを閉じます。

⑪ヘパリンロックの場合



ヘパリンNaロック用シリンジを数ml注入して止めます。これを3回くらいに分けて繰り返し行います。シリンジ内の薬液が約1mlになったらシリンジを押しながら、クレンメを閉じます。

⑫



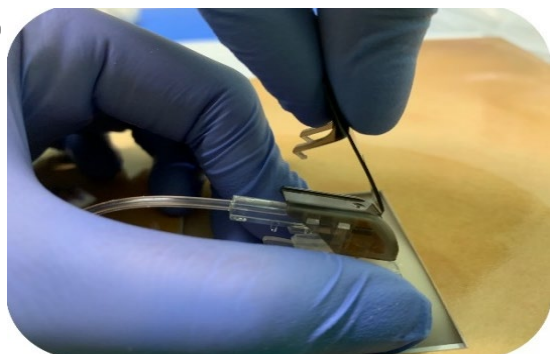
→ 矢印の方向にテープを丁寧に剥がしていきます。翼の部分を押えて特に、針の周りは少しずつゆっくりと剥がしてください。

⑬



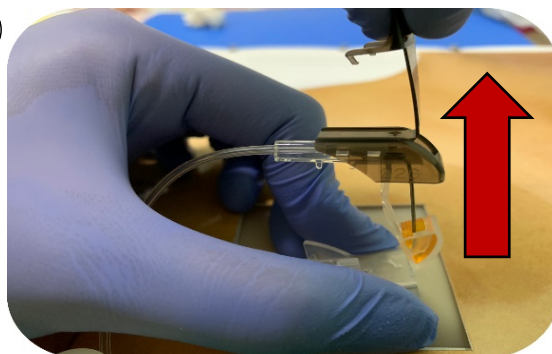
※この時、逆方向から剥がすと黒いツメが外れるので注意してください。

⑭



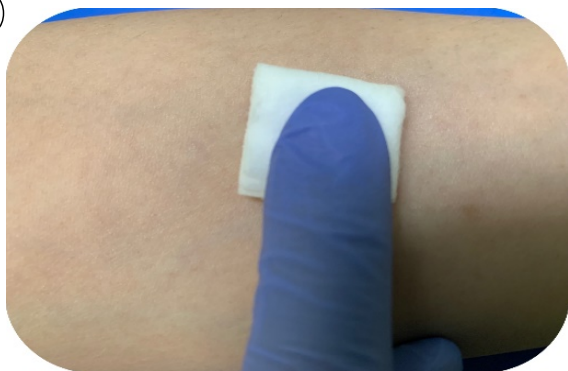
翼の部分が浮かないようにしっかりと押さえつけながら黒いツメを垂直に立てます。

⑮



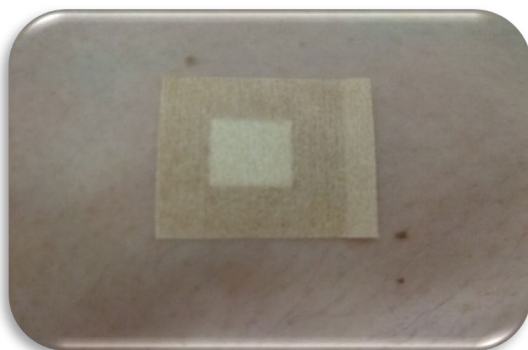
翼をしっかり押さえたま「カチッ」と音がするまで矢印の方向にツメを真っ直ぐ引き上げます。これで針は抜けています。そのままビニール袋に入れてください。

①6



針を抜いたところを消毒綿で血が止まるまで軽く押さえます。

①7



絆創膏を貼ります。2時間後を目安に剥がしてください。

①8



使用したポンプ、針、注射器、消毒綿、手袋、血液の付着したもの

消毒綿の外袋はご家庭で廃棄してください。

上記の使用済みのものは
家庭ゴミで廃棄できません。
ビニール袋に入れてしぼり、プラスチック容器に入れて通院治療センターへ持参してください。
※通院治療センターの所定の廃棄場所で廃棄してください。

①9



終わったら手を綺麗に洗ってください。

このような場合は病院へご連絡ください。



①薬液が減っていない。

- ・クレンメが閉じた状態になっていませんか？
- ・チューブの折れ曲がりはありませんか？
- ・接続部がはがれていませんか？



確認しても解決しないときや終了予定時刻よりも5時間以上経過しているとき

②ポンプが破損した。

クレンメを閉じて薬剤の注入を中止してください。

ポンプを密閉性の高いビニール袋に入れて漏れないようにしてください。

③針がずれている。

針のずれや浮きがある時はクレンメを閉じて薬剤の注入を中止してください。

④針の周囲に違和感がある。

(赤み・腫れ・痛み・熱感・出血など)

クレンメを閉じて薬剤の注入を中止してください。

⑤生食注入を忘れて針を抜いてしまった。

針を抜いた皮膚の周囲に違和感(赤み・腫れ・痛み・熱感・出血など)がないか確認してください。

このような場合は下記のように対応してください。

①針を固定しているテープが剥がれている。

テープがはがれただけなら市販の医療用テープを利用して上から補強してください。

②外出中などでポンプが空になった時すぐに針が抜けない。

2～3時間はそのままでも大丈夫です。帰宅後、抜針してください。

緊急連絡先

近畿大学病院 072-366-0221 (代表)

●月曜日から金曜日 9:00～17:00

土曜日 9:00～12:00

通院治療センター(内線)3549までご連絡ください。

●日曜日、祝日と上記以外の時間帯

受診している診療科の当直医までご連絡ください。

●連絡時は病院の電話交換手につながりますので「通院治療センターで治療中の〇〇です。〇〇科の〇〇先生を受診しています。」とお伝えいただいた後に用件をお願いいたします。

インヒューザーポンプ使用中に確認すること



治療中は1日3回のペースで確認しましょう



	1日目	2日目			3日目		
	夕	朝	昼	夕	朝	昼	夕
①ポンプの風船が縮んできている							
②テープの剥がれがない							
③針の周囲に晴れ・痛み・赤みがない							
④針の周囲やチューブから薬液が漏れていない							
⑤クレンメは開いている							
⑥チューブの折れ曲がりや接続のゆるみがない							

	1日目	2日目			3日目		
	夕	朝	昼	夕	朝	昼	夕
①ポンプの風船が縮んできている							
②テープの剥がれがない							
③針の周囲に晴れ・痛み・赤みがない							
④針の周囲やチューブから薬液が漏れていない							
⑤クレンメは開いている							
⑥チューブの折れ曲がりや接続のゆるみがない							

インヒューザーポンプ使用中に確認すること



治療中は1日3回のペースで確認しましょう



	1日目	2日目			3日目		
	夕	朝	昼	夕	朝	昼	夕
①ポンプの風船が縮んできている							
②テープの剥がれがない							
③針の周囲に晴れ・痛み・赤みがない							
④針の周囲やチューブから薬液が漏れていない							
⑤クレンメは開いている							
⑥チューブの折れ曲がりや接続のゆるみがない							

	1日目	2日目			3日目		
	夕	朝	昼	夕	朝	昼	夕
①ポンプの風船が縮んできている							
②テープの剥がれがない							
③針の周囲に晴れ・痛み・赤みがない							
④針の周囲やチューブから薬液が漏れていない							
⑤クレンメは開いている							
⑥チューブの折れ曲がりや接続のゆるみがない							

インヒューザーポンプ使用中に確認すること



治療中は1日3回のペースで確認しましょう



	1日目	2日目			3日目		
	夕	朝	昼	夕	朝	昼	夕
①ポンプの風船が縮んできている							
②テープの剥がれがない							
③針の周囲に腫れ・痛み・赤みがない							
④針の周囲やチューブから薬液が漏れていない							
⑤クレンメは開いている							
⑥チューブの折れ曲がりや接続のゆるみがない							

- ・治療中は【静脈ポートを用いた治療を受けられる患者さまへ】のパンフレットをご準備ください。
- ・気になる点があった場合は、パンフレットの【このような場合は】のページを参照し、対応してください。
- ・解決しない時や不安が残る場合は、病院へご連絡ください。

☎連絡先 近畿大学病院 072-366-0221（代表）

- 月曜日から金曜日 9：00～17：00
土曜日 9：00～12：00
通院治療センター（内線）3549までご連絡ください。
- 日曜日、祝日と上記以外の時間帯
受診している診療科の当直医までご連絡ください。
- 連絡時は病院の電話交換手につながりますので「通院治療センターで治療中の〇〇です。〇〇科の〇〇先生を受診しています。」とお伝えいただいた後に用件をお願いいたします。